

編集後記

今月の特集は先月号にひきつづいて、神経疾患—失調症のリハビリテーション—をとりあげました。特集の意図するところは、筆者の“特集によせて”をおよみいただければ幸いです。

一口に失調といっても、小脳性のものと、それ以外の脊髄性のものに分けて論じるのが通例となっております。そして、今回は編集の仕方を少しかえてみました。まず、前半では、失調症の病態生理の最新の知識と、リハビリテーション医療面の現状を知るために、小脳失調の基礎に関して岩瀬敏氏・他、脊髄後索障害を中心に入江秀樹氏・他にご執筆いただき、評価法と訓練法について、それぞれ別府宏嗣氏・他、才藤栄一氏・他におかきいただきました。お忙しいさなか御執筆下さった先生方には編集子一同心より感謝いたします。

特集の後半は、失調症に関して興味ある症例報告をのせるべく読者諸兄姉より論文を公募しました。このような企画は本誌でも過去にありましたが、特集のテーマについて臨床

面でいろいろな工夫が必要とされる場合や、また、テーマに関して諸説紛々という場合などに適していると思います。しかしながら、編集する立場ではどのくらいの応募原稿があつまるかひやひやものでもあります。結果的には、ごらんになりますように、多くの症例報告をいただき、無事本号の発刊にいたしました。失調症のリハビリテーションの困難さが浮彫にされた内容ばかりです。じっくりと御読みいただきたいと存じます。なお、立野勝彦氏・他の論文は特集とタイムリーに一致するもので“研究と報告”に掲載させていただき、失調症の特集にふさわしい号といたしました。

「講座」「一頁講座」などもリハビリテーション医学の up-to-date の情報が一杯です。本号が皆さま方のお手もとにとどくころはいぶ涼しく、まさに読書の秋かもしれません。どうぞ隅からすみまでお読みいただきたいと存じます。

(千野 直一)

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一 郎
五 味 重 春
砂 原 茂 一
津 山 直 一
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
岩 倉 博 光
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 歆
長 谷 川 恒 雄
初 山 泰 弘
福 井 園 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第14巻 第9号)

1986年9月10日発行 (毎月1回10日発行)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 椿 孝 雄

1部定価 1,650円 (配送料60円)

(年ぎめ予約購読料 18,480円)
(送料弊社負担)

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 山田・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 685-3131

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1986, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。